

3 しら がくしゅう れい 調べる学習のまとめ方（例）

1	<p>ひょうし 表紙・タイトル</p> <p>がっこうめい 学校名・学年・クラス</p> <p>なまえ 名前</p>	<p>タイトルは作品の顔。どんなことについて調べたかよくわかり、<u>自分が一番伝えたいことをタイトルにしてみましょ</u>う。サブタイトルをつけるとどんなことが書かれているとより伝わりやすいですよ。</p>
2	<p>もくじ（例）</p> <p>はじめに …… 1</p> <p>～の方法 …… 2</p> <p>～の実験 …… 4</p> <p>まとめ …… 11</p>	<p>それぞれのページにページ数を付け、どのページに何が書いてあるのか、ここを見ただけでだいたいの内容がわかるようにしましょう。ページは「はじめに」のページを1ページ目とします。</p> <p>※A3画用紙の場合はありません。</p>
3	<p>はじめに</p> <p>（調べた理由・予想）</p> <p>など</p> <p>※ここから1ページ目</p>	<p>「テーマ」「テーマを選んだ理由」「調べる前の予想や自分の考え」「調べる計画」を書きます。</p> <p>選んだわけは、身近なエピソードや体験があればその時の様子や思ったことも交えて書けるといいですね。</p>
4	<p>調べたこと</p> <p>☆調べた内容によってページ数が変わります。</p>	<p>本などで調べたこと、実験・観察したことやその方法、使った道具見学でわかったことなどを書きます。</p> <p>（行った場所や聞いた人も忘れずに書きましょう。）</p> <p>☆絵や写真、図など目で見てよくわかり、アピールするようにします。大事なところは文字の大きさや色を変えるとよく伝わります。調べてみて、その時に自分が思ったことや自分の考えなども書きます。</p>
5	<p>まとめ</p> <p>（考察・感想）</p>	<p>調べ全体でのまとめです。</p> <p>「自分が調べた結果でわかったこと」「予想と比べて考えたこと」「調べて楽しかったこと、大変だったこと、思ったこと、感じたこと」を書きます。</p> <p>☆資料や情報をもとにして、自分の考えが広がったり変わったりしたことを文章に書いて、わかりやすく伝えましょう。</p>
6	<p>さんこうしりょう 参考資料リスト</p> <p>（ページ数に含まない）</p>	<p>調べる時に使った本、WEBサイト、新聞などについて題名や出版元・著者を書きます。※参考・引用文献リストの添付（見本参照）</p>

○調べる学習コンクールの応募形式については、作品募集のお知らせで確認してください。

○図書館を使った調べる学習コンクールの過去の入選作品は図書館振興財団のHPで見ることがあります。作品を作るときの参考にしてください。